

伊藤雅俊名誉会長を偲んで

「信頼と誠実」の実践と

小売業革新に挑み続けた伊藤経営

弊社名誉会長でありグループ創業者である

伊藤雅俊は、3月10日逝去いたしました。

ここに皆様の生前のご厚情に感謝し、謹んでご報告申し上げます。

私の信念

お客様は来てくださらないもの
お取引先は売ってくださいさないもの
銀行は貸してくださいさないもの
というのが商売の基本である。
だからこそ、
一番大切なのは信用であり
信用の担保はお金や物ではなく
人間としての誠実さ、真面目さ
そして何より真摯さである。



伊藤雅俊の歩み

伊藤雅俊は、1924年東京に生まれ、

横浜市立商業専門学校（現横浜市立大学）

兵役等を経て戦後、母・ゆきと兄・譲が東

京・千住で再開した羊華堂経営に加わりま

した。この店舗のルーツは、叔父（母の弟）

吉川敏雄が浅草に開業した洋品店羊華堂に

ありました。伊藤は、困難な時代もお客様

への感謝と誠実を旨とした商売を貫いた

母・ゆき、相手を思いやる温かな兄・譲の

人柄を終生変わずに敬慕し続け、そこから

弊社グループの社是「信頼と誠実（すべて

のステークホルダーに信頼される誠実な

企業でありたい）」の理念が生まれました。

1956年、兄・譲が病により他界する

と伊藤はその後を引き継ぎ、1958年に

株式会社ヨーカ堂を設立。日本社会が戦



1950年頃の千住店

には事業成長を背景に東証第一部上場を
果たしました。

1970年代に入り、お客様のニーズが

外食などへと広がる中で、レストラン・デ

ニースなど新たな業態にも挑戦。また、大

型店と地域の中小小売店との共存が重要な

社会課題となる中で、中小小売業の近代化

と活性化を図るためにセブン・イレブン事

業の導入を決断するとともに、地域の食品

スーパーなど既存小売業とも「信頼と誠実」

の理念に基礎を置いた提携を進めました。

イトーヨーカ堂は順調に成長を続け、

1981年2月期には単体経常利益額で

国内小売業のトップに立ちました。しかし、

70年代の石油危機等を経て高度経済成長

が終焉を迎え、国内消費市場が売り手市

場から買い手市場へと変化し始めた点を伊

藤はいち早く察知。1981年にはグルー
プ全社に「荒天に準備せよ」との警告を発
して、翌年から「業務改革」を発動し、不
良在庫の排除、機会ロスの解消などによる
利益確保、堅実で強固な財務基盤の維
持・継続を図り、成果を上げました。この
経営方針をいわゆるバブル経済でも貫き、
規模（量）の拡大ではなく質を重視した小
売業経営を旨とした「本業への専念」を実
践。バブル崩壊の影響を最小限にとどめ、
1990年代の米セブン・イレブンへの経営
再建支援などを可能としました。しかし、
1992年にイトーヨーカ堂社員による商
法違反事件が発生すると、社会的責任を
上げます。



2019年に創立25周年を迎えた伊藤謝恩育英財団



1950年代 母・ゆきと



1950年代 兄・譲と

団体・公職歴

昭和53年 5月	日本チェーンストア協会会長就任
昭和54年 7月	東京商工会議所常任議員就任
昭和54年10月	経済団体連合会理事就任
昭和55年 4月	経済同友会幹事就任
昭和55年 5月	日本チェーンストア協会副会長就任
昭和57年 5月	経済団体連合会常任理事就任
昭和60年 5月	日本チェーンストア協会副会長就任
昭和60年 5月	日本小売業協会副会長就任
昭和62年 4月	東日本旅客鉄道株式会社取締役就任
昭和62年 5月	日本チェーンストア協会常務理事就任
昭和63年 2月	臨時行政改革推進審議会参与就任
平成 6年 3月	財団法人（現公益財団法人）伊藤謝恩育英財団 理事長就任

賞勲等

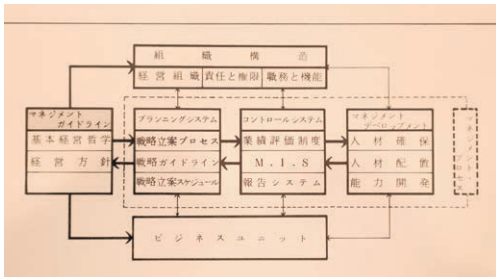
昭和60年 4月	藍綬褒章受章
----------	--------

職歴ならびにグループ創設の歩み

昭和20年12月	東京都足立区千住で家業の洋品店に従事
昭和33年 4月	（株）ヨーカ堂（現イトーヨーカ堂）を設立 代表取締役社長就任
昭和48年11月	（株）デニーズジャパンを設立 代表取締役社長就任 （株）ヨークセブン （現セブン・イレブン・ジャパン）を設立 代表取締役社長就任
昭和53年 2月	（株）セブン・イレブン・ジャパン 代表取締役会長就任
昭和56年 2月	（株）デニーズジャパン代表取締役会長就任
平成 3年 3月	The Southland Corporation （現 7-Eleven, Inc.）取締役会長就任
平成 8年 2月	IYグループ名誉会長 （株）イトーヨーカ堂、 （株）セブン・イレブン・ジャパン、 （株）デニーズジャパン取締役名誉会長就任
平成17年 9月	（株）セブン&アイ・ホールディングス名誉会長

伊藤の誠実な経営姿勢

1970年代後半、IYグループの業容が拡大する中、伊藤は先進的なグループ経営の整備にも力を注ぎ、「マネジメントの革新」を推進。
伊藤の理念を礎に経営哲学、経営戦略、業績評価、人材育成等を体系化した経営体制を構築していき
ました。



マネジメントシステムの図